

■平成23年度 指定管理者管理運営業務評価(平成22年度業務)結果一覧

No.	施設名	指定管理者名	評価シート頁数	公募・非公募の別	利用者実績(人)					総合評価										所管課	指定管理者評価委員会の評価(意見)							
					参考(実績)				H22年度		利用者アンケート	指定管理者自己評価					所管課評価											
					H18年度	H19年度	H20年度	H21年度	計画	実績		対計画比(%)	項目別評価				総合判定	努力した点 具体的な成果等	改善すべき点			項目別評価				総合判定	評価できる点	改善指導すべき点
													I 総則	II 収支状況	III 管理運営及びサービスの向上	IV 施設設備等の維持管理						I 総則	II 収支状況	III 管理運営及びサービスの向上	IV 施設設備等の維持管理			
1	やまがたすこやかランド「三太の湯」	(財)山方ふるさと振興公社	1	非公募	122,974	107,912	119,873	120,967	120,967	113,634	93.9	○	A	A	A	A	A	<ul style="list-style-type: none"> ・OJTによる接客マナー&エチケットの繰り返し教育、清掃作業の標準化による5S(整理・整頓・清潔・清掃・躰)徹底。更には入れ墨、タトゥーのある来館者、暴力団関係者などの利用を全職員で一掃排除。その成果として、'10年度日帰り温泉ランキングで県内No1となった。 ・子供向けスタンプカード、26日(風呂の日)スタンプ2倍等の新企画を導入。更には、独自イベントを年6回実施し固定客確保の基盤作りやキャッチアップに努めた。 	<ul style="list-style-type: none"> ・利用者の絶対数が減少傾向にあるのでフィッシャリーなど人気企画を新規に導入して収入減の補てんを目指した。しかし、東日本大震災による収入落込みをカバーする程のレベルではない。従って、館内販売の拡大や施設PRの広域化が不可欠である。 ・入浴用備品、清掃用備品、事務用品などの員数管理に一部不備があり、稀に在庫切れが発生する場面があった。次年度は在庫管理、発注処理、並びに納品検収処理の一連業務をシステム化し管理強化、精度向上を図る所存である。 	A	A	A	A	A	<ul style="list-style-type: none"> ・風呂の日(毎月26日)のスタンプ2倍やフィッシャリーなど新企画を採用したり、創業10周年祭、竹灯籠祭など様々な自主事業イベントを行い、利用者の増加に向けて取り組んでいる点が評価できる。 ・接客マナー教育にも取り組んだり、高齢者へのサービス向上のためのヘルパー研修を行うなど人材育成にも積極的に取り組んでいる点が評価できる。 ・震災時にも、速やかに市と連絡調整を行うなどして、早期の営業再開に努めたことは評価できる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・大震災の影響もあると思うが、利用者数も減少傾向であり、収支もマイナスとなってきているため、更なるPRを行い利用者の増加に努めるとともに、業務の合理化、効率化を進めるなど経費の節減にも努められたい。 	<p>自主事業の実施により利用者の増加に向けて取り組んでいることは評価できる。</p> <p>しかし、東日本大震災の影響もあり、利用者数が減少し、収支もマイナスとなっているため、今後は更なるPRを行い利用者の増加に努めるとともに、経費節減に努められたい。</p>	
2	山方森林科学館	(財)山方ふるさと振興公社	5	非公募	9,636	7,542	8,289	8,013	8,000	6,632	82.9		A	C	B	A	C	<ul style="list-style-type: none"> ・経費節減。 ・自然観察会など環境の変化や現状などの自然学習に関する企画及び実施。 ・小学校、幼稚園、子供会他団体利用の体験学習の強化。 ・地域団体との森林・木材等の勉強会の中での連携・利用。 ・地域学校等への団体利用の案内。 ・来館者の自然や体験工作への興味をそそるような接客・説明。 ・体験工作・学習への団体利用の増加。リピートで来館いただく家族等の増加。 	<ul style="list-style-type: none"> ・来館者減少時の冬期に自然学習の自主事業を企画したが、工事・震災の影響で中止したので次年度実施したい。 ・周辺環境の美化。 ・アンケート等での来館者の要望の把握・改善。 	A	C	B	A	C	<ul style="list-style-type: none"> ・地域団体や地域の学校等の団体利用の案内を行うなどして、積極的に利用促進に努めていることは評価できる。 ・積極的に利用促進に努めていることは認められるが、結果として利用者数が減少しているため、更なる事業内容の工夫など利用者増加の方策を検討されたい。 ・施設の利用料金収入が無い施設であるため、事業収入として木工教室時に参加者から負担金を徴収することを指定管理者とともに検討していきたい。 	<ul style="list-style-type: none"> ・収支状況についても大きくマイナスとなっているため、指定管理料を計画どおり適正に執行されるよう努められたい。 ・また、収支についてもマイナスとなっており、実施計画に基づき適正に予算を執行されるよう努められたい。 ・防火管理については、隣接施設との連携を図りながら消防計画を早急に策定し、防災訓練の実施等に努められたい。 	<p>地域団体や地域の学校等の団体利用の案内を行う等、積極的に利用促進に努めていることは認められるが、利用者数が減少しているため、事業内容の工夫をする等、更なる利用者増加の方策を検討されたい。</p> <p>また、収支についてもマイナスとなっており、実施計画に基づき適正に予算を執行されるよう努められたい。</p> <p>防火管理については、隣接施設との連携を図りながら消防計画を早急に策定し、防災訓練の実施等に努められたい。</p>	
3	ふれあい交流体験館(レストラン山ゆり)	(財)山方ふるさと振興公社	9	非公募	19,467	18,823	19,557	26,618	26,700	28,807	107.9		A	C	B	A	C	<ul style="list-style-type: none"> ・仕出し弁当の営業強化や、キャンペーン(ポイントカード3倍デー)等のキャンペーンを行った。 	<ul style="list-style-type: none"> ・レストラン部門及び売店部門収入が当初の計画を達成出来なかったため、収入を上げる努力や無駄な経費の削減等の努力をして、健全な財政状況に持ち直したい。 ・アンケートについては、職員に周知徹底出来なかったため、平成23年度以降は改善したい。 	A	C	B	A	C	<ul style="list-style-type: none"> ・前々年度(H21年度)から本格的に開始した仕出し弁当の営業強化に努めたことは評価できる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・収支状況に関して、震災の影響も含め大きくマイナスに転じているので、収入増加への取り組み、経費執行状況の見直しなど改善に向けての具体的な取り組みが望まれる。 ・ホームページにおいて、施設情報を積極的に発信しPRに努めているが、更新が遅れる場合が見受けられるのでタイムリーな情報提供に努められたい。 ・利用者アンケートについては、レストランという施設の特性にあった手法を検討し、利用者の意見・要望の把握に努められたい。 ・防火管理に関しては、隣接施設との連携を図りながら消防計画を早急に策定し、消防訓練の実施等に努められたい。 	<p>仕出し弁当の営業強化をするなどして、売上の向上に努めたことは評価できるが、収支が大幅なマイナスとなっているため、更なる利用者増加の方策を検討されるとともに、経費節減など、改善に向けた取り組みを実施されたい。</p> <p>利用者アンケートについては、レストランという施設の特性にあった手法を検討し、利用者の意見・要望の把握に努められたい。</p> <p>防火管理については、隣接施設との連携を図りながら消防計画を早急に策定し、消防訓練の実施等に努められたい。</p>	

No.	施設名	指定管理者名	評価シート頁数	公募・非公募の別	利用者実績(人)						総合評価										所管課	指定管理者評価委員会の評価(意見)					
					参考(実績)			H22年度			指定管理者自己評価					所管課評価											
					H18年度	H19年度	H20年度	H21年度	計画	実績	対計画比(%)	項目別評価				総合判定	努力した点 具体的な成果等	改善すべき点	項目別評価				総合判定	評価できる点	改善指導すべき点		
												I 総則	II 収支状況	III ス管理運営及びサービスの向上	IV 理施設設備等の維持管理				I 総則	II 収支状況						III ス管理運営及びサービスの向上	IV 理施設設備等の維持管理
4	プラネタリウム館	(財)山方ふるさと振興公社	13	非公募	5,772	5,790	6,357	5,700	5,700	6,325	111.0	A	B	B	A	B	・施設のPRに際し、パンフレットの配布やパークアルカディア内の情報誌の発行を行う等紙媒体だけでなく、ブログやホームページ等のネット媒体でも情報を発信し、施設のPRに努めた。	・施設の貸し切り利用者を増やすことで、収入を伸ばしていきたい。 ・ホームページやブログだけでなく、TwitterやFacebookのようなネット媒体を更に活用して、施設のPRを行いたい。 ・アンケートについて、職員に周知徹底出来なかったため、平成23年度以降は改善していきたい。	A	B	B	A	B	・前年度に比べると利用者も増加しており、施設のホームページ・ブログ等での情報発信も積極的に取り組んだことは評価できる。	・経費節減にも取り組んでいるようであるが、結果的に収支はマイナスとなっている。プラネタリウムという施設の特性を活かした自主事業等も検討し来館者の増加に向けた新たな取り組みが望まれる。 ・防火管理に関して、同一敷地内の各施設(ケビン村、プラネタリウム館、ふれあい交流体験館(山ゆり)、森林科学館)と連携しながら、消防訓練等確実に実施されたい。	商工建設課	施設のホームページ・ブログ等での情報発信に積極的に取り組んだことは評価できる。 収入が実施計画を上回ったにも関わらず、収支はマイナスとなっており、実施計画に基づき適正に予算を執行されるよう努められたい。 防火管理については、隣接施設との連携を図りながら消防計画を早急に策定し、消防訓練の実施等に努められたい。
5	ケビン村ケビン及び管理棟	(財)山方ふるさと振興公社	17	非公募	10,932	10,415	10,484	10,829	10,000	9,810	98.1	A	A	B	A	B	・利用者が安心快適に利用出来るように、施設整備に努めた。 ・ホームページやブログ、Twitter等のネット媒体の利用、学校、児童養護施設や児童福祉施設等へのダイレクトメールの送付等、施設のPRに努めた。	・まだまだ、ケビン村の認知度が低いと思われるので、上記のようなPRを更に努めていきたい。また、Twitterだけでなく出来ればFacebookも活用していきたい。 ・平成22年度は、アンケートについて職員に周知徹底出来なかったため、平成23年度以降は改善していきたい。	A	A	B	A	B	・震災の影響等もあっても全体での利用者については減少しているが、これまでの課題であった冬季の利用促進に関して、冬季限定でのシーズン料金制度を導入(料金設定の低価格化)を行い、利用者確保の具体的な取り組みを行ったことは評価できる。 ・施設のホームページ・ブログ等での情報発信にも積極的に取り組んだことが評価できる。	・利用者の満足度を把握する観点から、利用者アンケート等については手法を工夫しながら実施することが望まれ、その結果を日頃の管理運営に活かすことができるよう努められたい。 ・防火管理に関して、同一敷地内の各施設(ケビン村、プラネタリウム館、ふれあい交流体験館(山ゆり)、森林科学館)と連携しながら、消防訓練など確実に実施されたい。	東日本大震災の影響もあり、利用者数は減少しているが、冬季の利用を促進する取り組みや積極的な情報発信に努めたことは評価できる。 利用者アンケートは利用者のニーズを把握する際に有効であり、管理運営に生かすために実施されたい。 防火管理については、隣接施設との連携を図りながら消防計画を早急に策定し、消防訓練の実施等に努められたい。	
6	御城展望台	(財)山方ふるさと振興公社	21	非公募	1,230	1,138	1,412	673	700	644	92.0	A	B	B	A	B	・職員が、利用者に対して質の高いサービスの提供を心がけた。 ・平成21年度と比べて収支の差を小さくした。	・利用者の減少が、なかなか改善できなかった。施設のPR不足やアクセスの悪さが、影響していると思われる。 ・東日本大震災により復旧のメドが立っていないので、平成23年度は厳しい施設運営になると思われる。 ・アンケートについては、職員に周知徹底出来なかったため、平成23年度以降は改善していきたい。	A	B	B	A	B	・施設内外の環境整備に努めていた点は評価できる。	・駐車場の問題(山方支所駐車場を利用しているが距離が遠い)については、改善が難しい状況であり、利用者の増加に向けてどのようなPRが効果的であるか管理者とともに検討していきたい。 ・利用者アンケートについては、施設の特性に合った利用者の意見等の把握方法を検討されたい。	施設内外の環境整備に努めていた点は評価できる。 しかし、駐車場の減少も作用し、利用者が減少し、収支についてもマイナスとなっているため、施設のPRを積極的に行うなど、利用促進に努めるとともに、実施計画に基づき適正に予算を執行されるよう努められたい。 利用者アンケートは利用者のニーズを把握する際に有効であり、管理運営に生かすために実施されたい。	
7	陶芸工房	(財)山方ふるさと振興公社	25	非公募	103	152	244	289	290	263	90.7	A	A	B	A	B	・利用者が快適に施設利用ができるように、施設の整備に努めた。また、地元の陶芸クラブのほか他の地域からの利用もあった。	・施設のPRを行い、施設利用の促進を図る。 ・受益者負担の観点から、利用料金を収受した方が良いと思われる。	A	A	B	A	B	・施設の整備については、概ね適正な管理運営が行われていると認められる。	・利用者に関しては依然限られている状況であるが、他地域からの利用もあったことから、更なる施設の利用促進・有効活用の方策を検討されたい。 ・利用料金設定に関しては、他自治体の同種公共施設等の状況も調査するなどし、慎重に検討していきたい。	概ね適正な管理業務が行われたと認められる。 利用者が限られている状況については、施設のPR方法等を検討し、利用促進に取り組まれたい。	
8	清流公園	(財)山方ふるさと振興公社	29	非公募	-	-	-	-	-	-	-	A	A	A	A	A	・施設の除草や整備に努めた。	・特になし。	A	A	A	A	A	・概ね適正な維持管理が行われたと認められる。	・特になし。	概ね適正な管理業務が行われたと認められる。 引き続き適正な維持管理に努められたい。	

No.	施設名	指定管理者名	評価シート頁数	公募・非公募の別	利用者実績(人)						総合評価										所管課	指定管理者評価委員会の評価(意見)						
					参考(実績)			H22年度			指定管理者自己評価					所管課評価												
					H18年度	H19年度	H20年度	H21年度	計画	実績	対計画比(%)	利用者アンケート	項目別評価				総合判定	努力した点 具体的な成果等	改善すべき点	項目別評価				総合判定	評価できる点	改善指導すべき点		
													I 総則	II 収支状況	III 運営向上及びサービス	IV 施設設備等の維持管理				I 総則			II 収支状況				III 運営向上及びサービス	IV 施設設備等の維持管理
9	山方宿駅コミュニティ施設	(財)山方ふるさと振興公社	33	非公募	-	-	-	-	-	-	-	A	A	A	A	A	・不特定多数の利用者がある施設なので、快適に利用出来るように努力した。 ・サービスを維持しつつ経費削減にも取り組み、収支はプラスであった。	・今後、常陸大宮市内のグループと連携して、施設の有効活用を出来ないか、検討していきたい。	A	A	A	A	A	・施設環境の整備に努め、概ね適正な管理が行われていると認められる。	・施設の有効活用については、指定管理者とともに方策を検討していきたい。	商工建設課	概ね適正な管理業務が行われたと認められる。 施設の有効活用については、所管課とともに方策を検討されたい。	
10	山方宿駅駐車場	(財)山方ふるさと振興公社	37	非公募	-	-	-	-	-	-	-	A	A	A	A	A	・委託料を、業者と交渉して多少削ることができた。 ・利用者が安全で快適に施設利用出来るように、施設の整備に努めた。	・特になし。	A	A	A	A	A	・概ね適正な維持管理が行われていると認められる。	・特になし。	商工建設課	概ね適正な管理業務が行われたと認められる。 引き続き適正な維持管理に努められたい。	
11	山方高齢者コミュニティセンター	(財)山方ふるさと振興公社	41	非公募	2,468	2,253	2,102	2,013	2,100	1,820	86.7	A	B	B	A	B	・施設利用者に対して、安心して快適な施設整備を提供出来るように心がけた。その結果、高齢者の生きがいの場(グランドゴルフ等)や近隣保育園の行事の場等として、提供できた。	・過疎化や少子高齢化により、利用者が減少傾向である。出来れば、関連団体と連携して、施設の有効活用を図って行きたい。	A	B	B	A	B	・地域高齢者クラブ等のレクレーションの拠点として施設を開放して喜ばれている。 ・周辺の雑草も除草作業などをしており、良く管理運営がされている。	・年間施設の利用団体が同種団体であることから、他団体などに対して施設の利用促進を図っていく必要がある。	山方総合支所 市民福祉課	概ね適正な管理業務が行われたと認められる。 利用者が限られている状況については、施設のPR方法等を検討し、利用促進に取り組まれたい。	
12	山方自然生態観察施設淡水魚館	(財)山方ふるさと振興公社	45	非公募	11,865	12,632	12,028	12,800	12,800	10,365	81.0	B	A	C	A	C	・昨年度から小学校や幼稚園、福祉施設などにパンフレットやダイレクトメールを送るなどPRを行った。PRをしたからすぐには効果は無かったが、今年になり少しずつ成果がでてきているように感じる。続けて進めていきたい。 ・利用者から職員の接遇についてクレームがあったので、指導・注意した。	・利用者数が減少してしまったため、パークアルカディア等と連携して利用者数増を図りたい。 ・受付にきてから「やっていますか？」と聞かれてしまうことが度々あります。看板の位置を変えてみたり、営業中というのを全面に出さなくてはならないと考えている。 ・利用者アンケートについても、職員に対して周知徹底出来なかったため、平成23年度以降は、改善に努めたい。他に、上記のようなクレームがあったので、接遇向上のために努力したい。	B	A	C	A	C	・施設の老朽化及び震災の影響で、水槽からの漏水箇所があり通路にしみ出しているため、滑りやすくなっているが、来客に危険が及ばないよう未然に管理されていた。	・一部、実際に使用している魚と、案内看板で紹介されている魚に違いがある箇所があったので、修繕・改善願いたい。 ・引き続き経費の節減及び施設のPRIに努めていただきたい。 ・アンケートの実施については、今後必ず実施されたい。	山方総合支所 経済建設課	利用者増加の取り組みを実施しているが、利用者数が減少しているため、更なる利用促進の方策を検討されたい。 利用者アンケートは利用者のニーズを把握する際に有効であり、管理運営に生かすために実施されたい。	
13	山方農村環境改善センター	(財)山方ふるさと振興公社	49	非公募	2,237	1,575	2,180	1,626	1,630	1,613	99.0	A	A	A	A	A	・施設利用者が、安全で快適に利用出来るように、管理人と連携して管理した。	・地域の過疎化や少子高齢化が原因と思われるが、利用者数は減少傾向である。今後、出来れば地域の様々な団体と連携して、施設の効果的な利用を図って行きたい。	A	A	A	A	A	・光熱水費、燃料費等の出費を抑え、経費の節減に取り組んだ。	・当施設は、無料施設でもあり地元の公民館的な役割を担っている。 管理者も言うように、過疎化、少子高齢化等により地域の人口も減少傾向にあるため、利用者数を増やしていくことはなかなか困難と思われるが、地元住民、団体等と連携を図り、施設の利用促進に努めていただきたい。	山方総合支所 経済建設課	概ね適正な管理業務が行われたと認められる。 地域の公民館的な役割を担う施設であり、利用者の増加を図ることは困難であると思われるが、地域住民、団体等と連携を図り、施設の利用促進に努められたい。	

No.	施設名	指定管理者名	評価シート頁数	公募・非公募の別	利用者実績(人)							総合評価										所管課	指定管理者評価委員会の評価(意見)					
					参考(実績)				H22年度			指定管理者自己評価					所管課評価											
					H18年度	H19年度	H20年度	H21年度	計画	実績	対計画比(%)	利用者アンケート	項目別評価				総合判定	努力した点 具体的な成果等	改善すべき点	項目別評価				総合判定	評価できる点	改善指導すべき点		
													I 総則	II 収支状況	III 運営向上 及びサービ	IV 施設設備 等の維持管				I 総則	II 収支状況						III 運営向上 及びサービ	IV 施設設備 等の維持管
14	山方農村集落多目的共同利用施設	(財)山方ふるさと振興公社	53	非公募	2,578	1,249	1,640	1,542	1,550	1,661	107.2		A	A	A	A	A	・施設利用者が、快適に施設利用出来るように、管理人と連携して、施設整備に努力した。 ・地域の過疎化・少子高齢化が進んでいるせいで、利用者数が減少傾向である。今後、出来れば盛金WAC等の団体と連携して、施設の有効活用を図って行きたい。	・施設利用者が、快適に施設利用出来るよう老朽施設を、内部努力で修繕し良く維持管理している。	A	A	A	A	A	・施設利用者が、快適に施設利用出来るよう老朽施設を、内部努力で修繕し良く維持管理している。 ・当施設は、無料施設でもあり地域の公民館的な役割を担っている。 管理者も言うように、過疎化、少子高齢化等により地域の人口も減少傾向にあるため、利用者数を増やしていくことは、なかなか困難と思われるが、地元住民及び団体等と連携を図り、施設の利用促進に努めていただきたい。	概ね適正な管理業務が行われたと認められる。 地域の公民館的な役割を担う施設であり、利用者の増加を図ることは困難であると思われるが、地域住民、団体等と連携を図り、施設の利用促進に努められた。		
15	山方農林漁家高齢者センター	(財)山方ふるさと振興公社	57	非公募	20,502	20,326	19,972	19,811	20,000	18,334	91.7		A	B	B	A	B	・施設利用者が快適に施設利用出来るように、施設内外の整備・環境の美化に努めた。また、ホームページやブログを活用して、施設のPRに努めた。 ・解散した団体があった等の理由で施設利用者が減少してしまっ。多くの高齢者に利用してもらえよう、更なるPRを図って行きたい。 ・収支がプラスになるように、財政の健全化を図って行きたい。	・施設内外の清掃、除草等植栽の管理もいきとどいており、利用者も利用しやすい環境に保たれていたことは評価できる。	A	B	B	A	B	・修繕等が計画よりも多く掛かっている。施設の老朽化によるものが大半で仕方のない出費かと思われるが、これまで以上に経費の節減に努めていただき、さらに施設のPRも積極的にやっていただきたい。 ・利用者アンケートを実施されたい。	利用者が利用しやすい環境に保たれていたことは評価できるが、利用者が減少し、収支についてもマイナスとなっているため、更なる利用促進の方策を検討するとともに、実施計画に基づき適正に予算を執行されるよう努められた。 利用者アンケートは利用者のニーズを把握する際に有効であり、管理運営に生かすために実施されたい。		
16	西野内運動公園 西野内貸農園 西野内運動公園管理棟	(財)山方ふるさと振興公社	61	非公募	2,394	2,274	2,029	2,564	2,600	2,462	94.7		A	S	B	A	B	・施設利用者が、安心して快適に利用出来るように、施設の整備に努めた。また、昨年度と比べて農園の利用件数が増加した。 ・平成21年度と比べて、農園の利用者数・利用件数は増加したが、まだまだ計画と比べて不十分である。施設のPRに努めて行きたい。	・農園の利用状況に空きが多いため、除草等をこまめにやらないとすぐに荒地になってしまうと思われるが、グラウンドを含め利用者が快適に利用できるよう管理されていた。	A	A	B	A	B	・昨年と比較すると、施設全体では利用者数は減少したが、農園のみをみると若干ではあるが増加した。しかし、まだまだ空きがある状況なので、なお一層PR等を行い、施設を有効に活用してもらえよう願いたい。 引き続き、経費の節減に取り組んでいただきたい。	利用者が利用しやすい環境に保たれていたことは評価できるが、利用者が減少しているため、更なる利用促進の方策を検討されたい。		
17	家和楽運動公園	(財)山方ふるさと振興公社	65	非公募	2,339	2,751	3,033	2,517	2,600	2,875	110.6		A	A	A	A	A	・施設利用者が、安全で快適に利用出来るように努めた。 ・無駄な支出をせずに効率的に施設運営が出来るように努めた。	・平成21年度と比べて、施設利用者は増加したが、施設貸出件数が減少してしまっ。	A	A	A	A	A	・多目的グラウンドの施設運営費を効率よく支出し、既存の消耗器材(プレート、ホームベース等)の交換に努めたことは高く評価できる。	概ね適正な管理業務が行われたと認められる。 利用者が増加し、目標値を上回ったことは評価できる。		
18	山方運動公園	(財)山方ふるさと振興公社	59	非公募	4,817	6,093	5,856	6,263	6,300	4,882	77.5		A	A	A	A	A	・芝の管理や施設の除草を行い、施設の整備に努めた。 ・昨年に引き続き旅行者と連携して、野球クラブの合宿の誘致等を進めた。平成21年度と比べ、11月から野球場が工事のため使用できなかったことから、利用者数が対前年度比で減少した。	・特になし。	A	A	A	A	A	・野球場については、改修工事で5ヶ月間使用できなかったが、7ヶ月でこれだけの料金収入は高く評価できる。	長期の施設休業にも関わらず、旅行者と連携して、野球クラブの合宿の誘致等を進め、実施計画を大きく上回る利用料金収入があったことは評価できる。		

No.	施設名	指定管理者名	評価シート頁数	公募・非公募の別	利用者実績(人)						総合評価										所管課	指定管理者評価委員会の評価(意見)						
					参考(実績)			H22年度			指定管理者自己評価					所管課評価												
					H18年度	H19年度	H20年度	H21年度	計画	実績	対計画比(%)	利用者アンケート	項目別評価				総合判定	努力した点 具体的な成果等	改善すべき点	項目別評価				総合判定	評価できる点	改善指導すべき点		
													I 総則	II 収支状況	III ス管理運営及びサービスの向上	IV 施設設備等の維持管理				I 総則			II 収支状況				III ス管理運営及びサービスの向上	IV 施設設備等の維持管理
19	山方柔剣道場	(財)山方ふるさと振興公社	73	非公募	1,429	2,395	2,045	2,237	500	463	92.6		A	A	B	A	B			A	A	B	B	B			有料化に伴い、利用者数が大きく減少したが、隣接施設と連携し、料金の収受や鍵の管理をする体制を作ったことは評価できる。清掃管理については、利用団体へ徹底した指導を行う旨、新たな指定管理者へ引継ぎを実施された。	
(財)山方ふるさと振興公社計					220,743	203,320	217,101		222,437	210,590	94.7																	
20	美和物産センター「北斗星」	(株)ふるさと活性化センターみわ	77	非公募	5,967	4,213	6,268	8,825	8,800	11,835	134.5		A	A	A	A	A			A	A	A	A	A			概ね適正な管理業務が行われたと認められる。利用者アンケートは利用者のニーズを把握する際に有効であり、管理運営に生かすために実施された。	
21	ごぜんやま温泉保養センター「四季彩館」	(財)ごぜんやま振興公社	81	非公募	133,179	126,854	123,148	123,163	127,000	113,655	89.5	○	A	A	A	A	A			A	A	A	A	A			東日本大震災の影響もあり、利用者数は減少しているが、経費の削減に努め、収支がプラスとなったことは評価できる。今後は、更なる利用促進のため、施設のPRを積極的に行うとともに、自主事業の実施についても検討されたい。	
22	御前山農産物直売所	(財)ごぜんやま振興公社	85	非公募	-	-	-	-	-	-	-		B	B	A	A	B			B	B	A	A	B			収支がマイナスとなっているため、実施計画どおりに予算を執行されるよう努められたい。高齢化に伴い会員数が減少する中で、厳しい運営が予想されるが、野菜等の安定した提供による販売額の増加や会員の拡充に取り組まれた。	
23	御前山農産物加工所	(財)ごぜんやま振興公社	89	非公募	99	99	71	73	100	73	73.0		B	B	C	S	C			A	B	C	S	C			施設利用時間について、利用者の希望に対応した貸付を実施していることは評価できる。備品の老朽化に伴う故障の多発、備品購入について予算確保に努めていきたい。	
(財)ごぜんやま振興公社					133,278	126,953	123,219	123,236	127,100	113,728	89.5																	

No.	施設名	指定管理者名	評価シート頁数	公募・非公募の別	利用者実績(人)							総合評価										所管課	指定管理者評価委員会の評価(意見)					
					参考(実績)				H22年度			指定管理者自己評価					所管課評価											
					H18年度	H19年度	H20年度	H21年度	計画	実績	対計画比(%)	利用者アンケート	項目別評価				総合判定	努力した点 具体的な成果等	改善すべき点	項目別評価				総合判定	評価できる点	改善指導すべき点		
													I 総則	II 収支状況	III ス管理運営及びサービスの向上	IV 理施設設備等の維持管理				I 総則	II 収支状況						III ス管理運営及びサービスの向上	IV 理施設設備等の維持管理
24	美和「ささの湯」	(有)ヨシカワクリエイティブ	93	公募	133,920	126,675	128,318	126,283	128,000	118,184	92.3	○	A	B	B	A	B	・供用日、供用時間を拡大し、誘客を図った。 ・社員教育、避難訓練等を実施した結果、3月11日の大地震の際利用者の避難誘導をスムーズに行うことができた。 ・自主事業の見直し ・食材供給センターとの連携強化 ・集客の更なる施策は無論、効率的な人員配置の模索、強力で推し進める経費削減や効率経営で、収支のバランスを図る	・営業時間の拡大(開始時間を午前10時から午前9時に1時間繰り上げ)や、供用日を拡大(GW・年末年始)するなど利用者増加への努力が認められる。 ・緊急時には市との連絡調整を密にしながら、施設の安全確保に努めていた。また、震災時にも、速やかに市と連絡調整を行うなどして、早期の営業再開に努めたことは評価できる。	・収支状況もマイナスとなった利用者増加のための自主事業等の取り組みについて検討された。 ・食材供給センターとは、引き続き連携強化に努め、利用者サービスの向上に努められたい。	・営業時間の拡大(開始時間を午前10時から午前9時に1時間繰り上げ)や、供用日を拡大(GW・年末年始)するなど利用者増加への努力が認められる。 ・緊急時には市との連絡調整を密にしながら、施設の安全確保に努めていた。また、震災時にも、速やかに市と連絡調整を行うなどして、早期の営業再開に努めたことは評価できる。	・収支状況もマイナスとなった利用者増加のための自主事業等の取り組みについて検討された。 ・食材供給センターとは、引き続き連携強化に努め、利用者サービスの向上に努められたい。	商工建設部	・営業時間及び供用日を拡大し、利用者増加への取り組みを実施したことは評価できるが利用者数が減少し、収支についてもマイナスとなっているため、更なる利用促進の方策を検討するとともに、自主事業の実施についても検討された。 また、食材供給施設との連携強化に取り組み、利用者サービス向上に努められたい。				
25	花立自然公園	(有)ヨシカワクリエイティブ	97	公募	10,718	10,399	10,109	10,930	10,718	9,416	87.9	○	A	A	B	A	B	・宿泊施設の利用を増加させるために、年末年始等供用日の拡大や物品の販売により、収益の増加へつなげました。 ・閑散期の集客のためのイベントやツアーを積極的に展開し、併せて引き続き経費削減に努め、収支のバランスを計ってまいります。 ・老朽箇所の早期修繕 ・災害時の対応を再考	・夏休み期間中の休日営業や年末年始の宿泊施設営業を行ったり、利便性の向上に向けた取り組み、利用者の増に努めたことは評価できる。 ・花立山星まつりの際には、関係団体との連携にも努め運営にあたっていることは評価できる。	・利用者は減少傾向にある。冬季及び平日の利用促進が課題であるため、新たなサービスなどの検討が望まれる。	・夏休み期間中の休日営業や年末年始の宿泊施設営業を行ったり、利便性の向上に向けた取り組み、利用者の増に努めたことは評価できる。 ・花立山星まつりの際には、関係団体との連携にも努め運営にあたっていることは評価できる。	・利用者は減少傾向にある。冬季及び平日の利用促進が課題であるため、新たなサービスなどの検討が望まれる。	御前山建設課	供用日の拡大や利用者の利便性の向上に向けた取り組みを実施しつつ、経費の削減に努められ、収支がプラスとなったことは評価できる。 しかし、利用者数については計画を下回っているため、冬季及び平日の更なる利用促進の方策を検討されたい。				
26	御前山青少年旅行村	(有)ヨシカワクリエイティブ	101	公募		8,862	10,595	11,588	12,000	11,577	96.5	○	A	B	A	A	B	・施設の内外の清掃・整備に力を入れ、利用者が快適に利用できるよう努力した。 ・お客様の安全と要望に答え、外灯等を大幅に増設した。 ・緊急時、適切な行動で、利用者へ安全と安心感を提供できた。 ・閑散期の集客のイベントやツアーを積極的に展開し、併せて強力で経費削減策等を実施し、収支のバランスを図る。 ・施設老朽箇所、修繕。 ・子供用の遊具等設置を検討。 ・災害時の対応を再考。	・施設の内外の清掃・整備に力を入れ、利用者が快適に利用できる。 ・アンケートを実施し、利用者の要望等の把握に努めた。	・不要時の更なる経費削減に努められたい。	・施設の内外の清掃・整備に力を入れ、利用者が快適に利用できる。 ・アンケートを実施し、利用者の要望等の把握に努めた。	御前山建設課	利用者が快適に利用できる環境づくりに努めたことは評価できるが、収支についてはマイナスとなっており、更なる利用促進の方策を検討するとともに、経費の削減に努められたい。					
27	三王山自然公園	(有)ヨシカワクリエイティブ	105	公募		702	703	602	700	372	53.1	○	A	A	C	A	C	・他の運営中の施設との物品等の共同購入や、一部の管理業務の共同委託により経費の削減が図れた。 ・集客のための施策(イベントやツアー等)を強力で推進し、併せてPR活動も積極的に展開し、利用者の増加を計る。 ・他の施設との共同相互利用を模索。	・他施設との共同購入等を実施し、経費の削減に努めた。	・若者のバーベキューに対する魅力が希薄化している中ではあるが、集客の為に施策を推進し利用者の増加を図られたい。	・他施設との共同購入等を実施し、経費の削減に努めた。 ・若者のバーベキューに対する魅力が希薄化している中ではあるが、集客の為に施策を推進し利用者の増加を図られたい。	御前山建設課	他施設との物品等の共同購入等を実施し、経費の削減に努めたことは評価できる。 利用者数が計画を大きく下回っているため、更なる利用促進の方策を検討されたい。					
(有)ヨシカワクリエイティブ					144,638	146,638	149,725		151,418	139,549	92.2																	
28	山方ふれあい農園	茨城みどり農業協同組合	109	非公募	2,877	2,750	2,759	2,795	2,000	2,919	146.0	○	A	A	A	A	A	・摘果りんごを花卉市場へ試験出荷した他、チラシ等を作成してPRに力を入れて、販売高増を図りました。 ・早期より摘果りんごを花卉市場へ出荷・販売する。シーズンに合わせて営業内容のチラシ配布と合わせて看板を設置、通りの集客に勤める。	・適期に草取り、除草等を行い利用者が利用しやすい環境づくりに努めた。	・ここ数年は、大きな天災もなく順調に収穫できているため、収支もプラス傾向にあるが、今後も、これまで以上にPR等に力を入れ販売先(販路)の確保、拡大に努めたい。	・適期に草取り、除草等を行い利用者が利用しやすい環境づくりに努めた。 ・ここ数年は、大きな天災もなく順調に収穫できているため、収支もプラス傾向にあるが、今後も、これまで以上にPR等に力を入れ販売先(販路)の確保、拡大に努めたい。	山方建設課	利用者が快適に利用できる環境づくりに努め、概ね適正な管理業務が行われたと認められる。今後も、更なるPRに努め販路の拡大を図られたい。					

No.	施設名	指定管理者名	評価シート頁数	公募・非公募の別	利用者実績(人)						総合評価										所管課	指定管理者評価委員会の評価(意見)						
					参考(実績)			H22年度			指定管理者自己評価					所管課評価												
					H18年度	H19年度	H20年度	H21年度	計画	実績	対計画比(%)	利用者アンケート	項目別評価				総合判定	努力した点 具体的な成果等	改善すべき点	項目別評価				総合判定	評価できる点	改善指導すべき点		
													I 総則	II 収支状況	III 運営向上及びサービス	IV 施設設備等の維持管理				I 総則			II 収支状況				III 運営向上及びサービス	IV 施設設備等の維持管理
29	緒川物産センター「かざぐるま」	おがわ地域振興株式会社	113	非公募	143,573	144,758	146,769	147,874	148,400	139,402	93.9	○	A	B	B	A	B	・売上、昨年対比93.8%と、毎週土・日曜日の店頭販売等の営業努力をしたが、3月11日の震災等も有り昨年を下回った。 ・農家の売上も昨年対比90.8%と昨年を下回ったが、直売所にしめる割合は50%と半分を占めている。地域農家の活性化にはつながっている。	・売上を昨年対比でオーバーするように、各自が意識を持ち接客することにより、お客様に支持される店づくりをしていける様、改善していく。	B	B	B	A	B	・集客イベントとして、出荷会が感謝祭を年5回実施するなど、成果を上げていることは評価できる。 ・品物も地元産の新鮮な農産物が多く、価格も安く季節感にあふれており、客の反応も良い。	・営業において、2年続けてのマイナスとなっているため、更なる集客・売上の増につながる様、引き続き努力するとともに、より一層、経費の節減に努め、良好な決算となるよう取り組まれない。 ・社員自ら、利用者及び出荷者等に対しても、親切丁寧な対応を心がけ、利用者から支持される店作りに努められたい。	緒川総合支所 経済建設課	かざぐるま感謝祭など、利用者数の増加のための取り組みを実施したことは評価できるが、利用者数は計画を下回り、収支についても2年続けてマイナスとなっているため、更なる利用促進の方策を検討するとともに、経費の節減に努められたい。
30	くりにーとセンター大宮	勤労者等福祉事業団	117	非公募	12,112	10,820	10,035	8,948	9,048	9,010	99.6	○	A	A	A	A	A	・各種講座を開催するなど利用促進に努めました。	・特になし	A	A	A	A	A	・市との連携を図りながら事業を推進しており、施設・設備等の維持管理も適切に行われていることは評価できる。	・利用者数が年々減少しているため施設の利用促進に努められたい。	商工経済建設課	概ね適正な管理業務が行われたと認められる。 今後は更なる利用促進の方策について検討されたい。
31	軽費老人ホームケアハウス「ゆずの木荘」	社会福祉法人清河会	121	非公募	163	173	174	172	180	173	96.1	○	A	A	A	A	A	・利用者に関する情報の記録を行い、職員間で内容を把握し、対応できるよう努めた。各種、生活相談に応じた適切な助言を行い、個々のニーズに対応したサービスの提供を行った。	・利用者の日常的な不満を改善できるよう、いつでも必要に応じて訴えを聴き取り組みを整えなければならない。	A	A	A	A	A	・施設入所者の対応については、個々の要望等に対し適切な対応をとった。施設の管理に対しては、隅々まで清掃・除草などを行い入所者が快適に過ごせる環境づくりを行ったことは評価できる。	利用者のニーズを把握し、利便性の向上を図る取り組みを実施されたい。	山方総合支所 市民福祉課	概ね適正な管理業務が行われたと認められる。 今後は、利用者のニーズを把握し、利便性の向上を図る取り組みを実施されたい。
32	おおみやコミュニティセンター	シルバー人材センター	125	非公募	72,800	59,373	53,362	44,235	44,235	41,607	94.1	○	A	A	A	A	A	・利用者が快適に利用できる清潔な状態・安全管理に努めた。 ・利用申請・利用料金の減免申請・利用料金徴収を確実に行った。 ・修理に必要な所は速やかに修繕した。	・利用者数の増加など利用促進に努める。 ・和研修室のエアコン改修を検討したい。	A	A	A	A	A	・清掃による清潔な状態を維持し、土曜・日曜の日直当番を配置することにより、安全な管理に努めている。 ・常陸大宮市コミュニティセンターの設置及び管理に関する条例及び施行規則に基づく適切な利用申請・利用料金の徴収、減免を実施している。	・建築から相当年数が経過してきているので、施設内で故障している箇所が出てきている。特にエアコンの修繕・交換について検討が必要である。	総務課	東日本大震災の影響による利用者数の減があり、それに伴い収支もマイナスとなっているが、概ね適正な管理業務が行われたと認められる。 今後は、施設や設備の修繕について、経費節減を図るため、計画的に実施されたい。
33	玉川村駅交流センター	東野区	129	非公募	279	791	589	392	392	573	146.2		A	A	A	A	A	・平成22年度は、人件費を192,000円削減することで、全体を大幅な黒字に転じることができた。	・昨年よりは、利用回数・利用者数共に増加したが、さらなる増加を図るよう地域に利用促進を図りたい。	A	A	A	A	A	・人件費を削減し、大幅な黒字に転じることができ、さらに、H23年度以降の指定管理料を減らして運営することを可能とした。	・利用回数・利用者共に前年度より増加しているため、更なる利用促進を図るため、総務課、指定管理者と連携協力をして運営をしていきたい。		利用者数は前年度と比較して増加し、収支もプラスとなっており、概ね適正な管理業務が行われたと認められる。 今後は更なる利用促進の方策について検討されたい。

No.	施設名	指定管理者名	評価シート頁数	公募・非公募の別	利用者実績(人)							総合評価										所管課	指定管理者評価委員会の評価(意見)					
					参考(実績)				H22年度			利用者アンケート	指定管理者自己評価					所管課評価										
					H18年度	H19年度	H20年度	H21年度	計画	実績	対計画比(%)		項目別評価				総合判定	努力した点 具体的な成果等	改善すべき点	項目別評価				総合判定	評価できる点	改善指導すべき点		
													I 総則	II 収支状況	III ス管理運営及びサービスの向上	IV 理施設設備等の維持管理				I 総則	II 収支状況						III ス管理運営及びサービスの向上	IV 理施設設備等の維持管理
34	美和総合福祉センター	常陸大宮市 社会福祉協議会	133	非公募	6,390	6,522	5,868	5,851	5,851	5,123	87.6	A	A	B	A	B	・施設内に花を植栽し良好な美化活動に努めた。 ・常に施設内を監視し、故障や不備等なものについて、早い処理を行なった。 ・模範となるよう「緑のカーテン」を実施することにより、少しでも節電効果を図る。(今後とも、経費削減を図るべく、節電等に努める。 ・利用者には、常に衛生面を考慮し、入浴サービスの提供を図る。 ・22年度は利用者アンケートを実施しなかったため、23年度からは必ず実施するよう心がける。 ※利用者の減については、3月の大地震に伴い休館したことによる。	・施設内の環境美化を図り、利用者が快適に過ごせるよう努めた。安易な清掃や除草などについては、職員が自主的に実施したので施設管理費等の経費が削減できている。	・利用者が、H20年度から減少しているのにより多くの人に利用してもらうようにPR・広報に努めること。 ・利用者アンケートが未実施だったので、23年度は実施すること。	環境美化に努め、利用者が快適に過ごせる環境づくりに努められたことは評価できる。 しかし、利用者数については減少傾向にあるため、更なる利用促進のための方策を検討されたい。 利用者アンケートは利用者のニーズを把握する際に有効であり、管理運営に生かすために実施されたい。	美和総合福祉支所 市民福祉課							
35	緒川老人福祉センター「やすらぎ荘」	常陸大宮市 社会福祉協議会	137	非公募	3,555	3,171	3,213	3,257	3,300	3,634	110.1	○	A	A	A	A	・光熱水費、消耗品費等の削減に積極的に努め、無駄な経費をかけることなく、適正な施設の管理運営が行えた。 ・利用者が快適に施設を利用できるよう、施設内の清掃を徹底し、清潔感ある施設を心がけた。 ・施設の特性を活かした高齢者向けのクローカー大会等のスポーツ大会を実施し、利用率の向上を図りたい。 ・公共の陶芸工房が無い美和、御前山等から更なる利用が見込めるよう積極的なPRをしていきたい。 ・所管課、教育事務所と一体となって、陶芸工房の設備管理、技術の指導を含めた講師の育成に努めていきたい。	・光熱水費、消耗品費等は職員の努力により当初計画に比べ大幅な削減が図られた。 ・施設内はいつも清掃が行き届いており気持ちが良い。 ・地域住民とも常にコミュニケーションを図っている。	・施設の利用者は前年度に比べ増加した。陶芸の施設も完備しているのもっとPRして利用促進を図っていただきたい。 ・教育事務所と一体となり、工房の設備管理もできる指導者の育成をしていただきたい。	経費の節減に取り組みつつ、快適に利用できる環境づくりに取り組まれたことは評価できる。利用者数も計画を上回っているが、陶芸工房については、指導者の育成を図るとともに、利用促進の方策を検討されたい。	緒川総合支所 市民福祉課							
36	やすらぎの里公園	常陸大宮市 森林組合	141	非公募	18,794	21,670	19,197	18,600	19,300	16,629	86.2	○	A	B	B	A	B	・種団体の行事、イベント等に協力、参加。 ・入園者のいない時の節電等、経費の削減に努める。 ・地元団体の利用促進。 ・安全衛生講習を受講。応急手当などを学ぶ。 ・利用者への挨拶、声かけなど積極的にコミュニケーションを図る。 ・ケビン長期連泊サービスの実施。2件、2月の利用有り。 震災においては避難場所として、休園日も不測の事態に備える。	・効率的、除草、清掃、現場作業の徹底。 ・震災による利用者減が予想される。一層のPR、誘客に努める。	・収支について計画を下回っている。震災等の影響も考えられるが、より一層の管理運営に努められたい。 ・利用者が減少している目標値(計画)を下回っているため、利用者の増加に向けた新たなサービス等を検討されたい。	長期連泊サービスを取り入れ、利用促進に努めたことは評価できる。 東日本大震災の影響もあり、利用者数が減少し、収支もマイナスとなっているため、今後は更なるPRを行い利用者の増加に努めるとともに、更なる経費節減に努められたい。	商工建設課 観光課						
37	・大宮自然公園 ・宇留野公園 ・野中公園 ・姥賀公園 ・やすらぎの森公園 ・宮の郷公園 ・三浦杉公園 ・百観音自然公園	茨城県造園業協同組合	145	公募								A	A	B	A	B	・実施計画に基づき、この3年間、経費節減に取り組みました。 ・施設の維持管理については、緑地管理及びパトロール時に点検を行い、軽微な修繕については、その都度自社で対応し、修繕費支出を抑えることが出来ました。 ・今後は計画停電等も予定されていることから、更なる光熱費等の削減に取り組んでまいります。 ・市民の皆様が、楽しく安全に安心して寛げる公園管理を目指して、適切な施設管理を行ってまいりました。しかし、一方で心無いいたずらによる街灯やトイレ手洗いの破損や、施設(トイレ等)の老朽化による故障等がありました。 ・今後は、更なるパトロールの強化と、計画的な日常点検を実施しながら、公園施設の維持管理に努めてまいります。	・適正に公園の管理を行っていた。 ・市民からの苦情等に早急に対応していた。 ・施設に異常があった場合の報告が適切になされていた。 ・トイレ清掃チェック表の作成等管理記録の整備が優れている。 ・不法投棄のゴミ処理に適切に対応していた。	・やすらぎの森公園の侵入路脇の山へゴミの不法投棄があり、看板設置し対応しているが依然として不法投棄があるため、改善策を検討されたい。 ・震災による被害箇所が多数あり、今後修繕予定であるが余震、雨等による災害が予想されるため施設点検パトロールを強化されたい。	苦情等に迅速に対応するなど、利用者が快適に利用できる環境づくりに努め、概ね適正な管理業務が行われたと認められる。 今後は、ごみの不法投棄や災害等に対応するため、パトロール体制を強化されたい。	都建設課 建設課							
38	・神奉地公園 ・もりがね富士見公園 ・南皆沢公園 ・陰陽山森林公園	常陸大宮市 造園業グループ	149	公募								A	A	B	A	B	・公園管理なので、利用者が快適で安全に利用出来るように心がけました。 ・公園利用者を増加させるため努力していきたいです。 ・意見箱を設置しアンケートを実施する。	・利用者が快適に利用出来る景観が保たれていた。利用者の苦情等に適切に対応していた。 ・施設に異常があった場合の報告が適切になされていた。	・トイレ等施設に意見箱を設置し利用者の要望・意見等の把握に取り組まれた。 ・震災による被害箇所が多数あり、今後修繕予定であるが余震、雨等による災害が予想されるため施設点検パトロールを強化されたい。	概ね適正な管理業務が行われたと認められる。 今後は、ごみの不法投棄や災害等に対応するため、パトロール体制を強化されたい。 利用者のニーズを把握するため、アンケート箱を設置し、アンケートを実施されたい。								

No.	施設名	指定管理者名	評価シート頁数	公募・非公募の別	利用者実績(人)						総合評価										所管課	指定管理者評価委員会の評価(意見)						
					参考(実績)			H22年度			指定管理者自己評価					所管課評価												
					H18年度	H19年度	H20年度	H21年度	計画	実績	対計画比(%)	利用者アンケート	項目別評価				総合判定	努力した点 具体的な成果等	改善すべき点	項目別評価				総合判定	評価できる点	改善指導すべき点		
													I 総則	II 収支状況	III ス管理運営及びサービスの向上	IV 理施設設備等の維持管理				I 総則			II 収支状況				III ス管理運営及びサービスの向上	IV 理施設設備等の維持管理
39	辰ノ口親水公園	辰ノ口区	153	公募		35,000	37,208	39,425	39,000	38,312	98.2	○	B	A	B	A	B			B	A	B	A	B	都 市 建 設 課 部	自主事業を積極的に実施し、利用促進に努められたことは評価できる。 利用者数が計画を若干下回っているため、PRIに積極的に取り組まれ、更なる利用の促進を図られたい。		
40	大宮農村環境改善センター	上村田区	157	公募		19,136	23,636	20,369	20,500	21,192	103.4	○	A	A	B	A	B			A	A	B	A	B	経 済 林 建 設 課 部	概ね適正な管理業務が行われたと認められるが、利用料の減免手続きについて、適切に処理されたい。 災害等発生時に対応するため、当施設に応じた危機管理マニュアルの策定を進められたい。		
41	大宮ふれあい農園	常陽メンテナン 株式会社	161	公募		1,476	1,683	1,692	1,962	1,940	98.9	○	A	A	A	A	A			A	A	A	A	A		利用者が快適に利用できる環境づくりに努め、概ね適正な管理業務が行われたと認められる。		
42	おおみや広域聖苑	(有)茨城みどり サービス	165	公募		716	672	687	600	766	127.7	○	A	A	A	B	B			A	A	A	B	B	環 境 民 課 部	概ね適正な管理業務が行われたと認められるが、植栽管理や清掃などで、一部不十分であるところがあるため、適切な管理に努められたい。 緊急時等における所管課との連絡体制について見直しを行い、迅速な報告体制の確立を図られたい。		

No.	施設名	指定管理者名	評価シート頁数	公募・非公募の別	利用者実績(人)							総合評価										所管課	指定管理者評価委員会の評価(意見)					
					参考(実績)				H22年度			指定管理者自己評価					所管課評価											
					H18年度	H19年度	H20年度	H21年度	計画	実績	対計画比(%)	利用者アンケート	項目別評価				総合判定	努力した点 具体的な成果等	改善すべき点	項目別評価				総合判定	評価できる点	改善指導すべき点		
													I 総則	II 収支状況	III 管理運営及びサービスの向上	IV 施設設備等の維持管理				I 総則	II 収支状況						III 管理運営及びサービスの向上	IV 施設設備等の維持管理
43	文化センター	(株)ディックスプロモーション	169	公募	62,433	56,768	70,750	50,044	61,084	44,506	72.9	○	A	C	A	A	B	<p>■施設の運営について</p> <ul style="list-style-type: none"> 館内の案内板の表示やチラシの掲示場所等利用者に分かりやすく工夫した。 定例ミーティングを開き、催事の打ち合わせや問題点などを協議し情報の共有化を図った。 「お客様を待たせない」をコンセプトとし、机を入口近くに配置換えをした。それにより、迅速な窓口対応が出来るようになった。 絵画展などを開催して市民の方々に足を運んで頂けるようにした。 <p>■自主事業について</p> <ul style="list-style-type: none"> 臨時託児所の設置・無料送迎バスの運行等、利用者拡大に向け努力をした。直接集客数には結びつかなかったものの、利用者のニーズに応えることができたので、今後の集客数の伸びが期待できる。 店舗への直接チラシ配布やDMの送付など、市民により近い広報を展開したことで、下半期は目標を超える集客ができた。 年度当初よりホームページを充実させ、施設利用状況や自主事業の予定を分かりやすく発信した。 2月より導入したチケット販売システムにより、遠方の市民でもチケットを購入しやすくなった。インターネットでチケットが購入できるようになった。平成23年度4月予定の催し物が完売となった。 	<ul style="list-style-type: none"> 苦情があった内容で、環境整備や電話対応など私どもに起因する苦情に関しては、原因を追求し、再苦情が無いようにする。 「利用者の為の施設」という位置づけの下、よりいっそうの利用者のサービス向上の努力していきたい。 そのため、社員の接客マナーや窓口・受付対応等が誰でも対応できるような態勢を整えていく。 利用者の満足度のリサーチ方法が自主事業でのアンケート回収のみだった。今後、『今まで文化センターを利用していない市民のニーズ』をいかに把握するかが大きな課題であると考え、「自治会」「企業」「商店街」「学校」「市民団体」などへのアンケート箱を設置をする。 	A	C	A	A	C	<p>施設の運営について</p> <ul style="list-style-type: none"> 民間ならではの発想により館内の表示を工夫し見やすくなった。 窓口の対応を見直しより迅速にできるように配置転換を図った。 館内の設備等の不具合にも早期に対応し市の担当にも随時報告があり特に問題はなかった。 事業におけるチケット販売方法について <ul style="list-style-type: none"> 従来所定のプレイガイド及び会館、各教育事務所では販売していなかったチケットをインターネット購入できるようにし若い人にも販売促進を図った。また、更にホームページに貸し館状況等の情報を発信し利用者の利便を図った。 事業の周知方にも工夫を凝らし水郡線の車内にも広告をだしたり、今までチラシを置いていなかった地元のコンビニ、飲食店にも積極的に営業をかけた広報の協力や販売を促進に努力した。 水戸駅からの無料送迎バスの運行また、児童託児所等を設け集客に努めた。 自主事業についても積極的に会館の設置目的に寄与すべくいろんなジャンルの催しものを企画開催した。 	<ul style="list-style-type: none"> 市民のニーズをいかに把握し事業に反映させる点。 接客などのマナーアップの向上。 	<p>利用者の利便性の向上を図る取り組みを実施するとともに積極的な情報発信に取り組みされたことは評価できる。</p> <p>自主事業についても積極的に取り組まれたが、収支状況について大幅なマイナスとなっているため、アンケート箱設置による市民ニーズの把握などを実施し、集客数の増加に努められた。</p>	生涯学習課
合計																												